

東播磨小児在宅医療連携協議会 主催フォーラム ～在宅医療的ケア児(者)への災害対応～

災害対策は行政主導で整備が進んでおりますが、医療的ケアが必要な在宅療養者に対する災害時の支援は十分とは言えません。昨年度から東播磨小児在宅医療連携協議会を開催し、その中でも災害対策について問題提議がされてきました。

今回、熊本の震災時に障がい児・者の災害対応システム作りにご尽力された木村重美先生をお招きし、避難弱者に対する支援について、様々な立場から「地域としてできることは何か」を考えたいと思います。

日時：平成30年11月24日(土) 15:00～18:00

会場：加古川中央市民病院 きらりホール

対象：医師・看護師・介護支援専門員・医療福祉従事者・行政関係者など

参加費：無料

申込み：WEB 事前申込み 締切り 11月19日(月)

下記のURL又QRコードもしくは加古川中央市民病院ホームページ「医療関係の方」「セミナー・勉強会のご案内」からお申込みください。

<https://docs.google.com/forms/d/10RnvY9pV1jzcLaFmOyt2HZ4LlbGv9glgW3B1tBKny8/>



主催：東播磨小児在宅医療連携協議会

共催：加古川医師会・加古川小児科医会

プログラム

1. 開会のあいさつ
2. それぞれの立場からの災害対策における現状について(講演)
 - ・小児在宅医療における災害時対策の現状
はしもとキッズクリニック 橋本 直樹 先生
 - ・成人在宅医療における災害時対策の現状
西村医院 西村 正二 先生
 - ・病院での在宅医療における災害時対策の現状
加古川中央市民病院 小児科 西山 敦史 先生
 - ・東播磨(2市2町)地域における避難弱者に対する災害対策
加古川健康福祉事務所地域保健課
加古川市危機管理室
3. 特別講演
県立リハビリテーション中央病院 副センター長 木村 重美 先生
テーマ「災害時の人工呼吸器装着児のための地域におけるネットワーク作り」
～熊本震災での在宅医療的ケア児への対応を踏まえて～
4. セッション(質疑応答)
5. 閉会のあいさつ。

※日本医師会生涯教育認定講座

CC14災害医療:1単位、CC80在宅医療:1単位 合計2単位

《問い合わせ》

加古川中央市民病院 小児在宅医療支援室

TEL 079-451-5500(代)

FAX 079-451-8654

